

第1条（使用規約）

神南セレクトスペース（以下、「スタジオ」という）の使用契約にあたり、使用者は本撮影規約（以下、「本規約」という）への同意ならび遵守しスタジオを使用する事と致します。

第2条（撮影受け入れ）

下記に触れる場合、作品の内容次第ではご協力できない場合がございます。

1. 弊社及び当施設が不相当と判断したもの、施設のイメージを傷つける恐れがあるもの（例：暴力的な描写／アダルト etc）
2. 公序良俗に反する、または社会道徳上悪影響を及ぼし、弊社ならび当施設のイメージを傷つけるもの。
3. 「大きな音が生じる可能性がある」「搬出入物が多数ならび大型のモノを持ち込む」「来館者が40名を越える」各撮影。

第3条（作品の事前把握・目的外使用）

1. 撮影概要（内容・出演者）や掲載・使用媒体を確認できる「企画書又は類する資料」並び「香盤表」の提供をお願い致します。
2. 事前の連絡がなく当施設のイメージを著しく損なう内容変更が発覚した場合や、法律等の違反があった場合は該当シーンのカットを依頼する事がございます。

第4条（予約成立）

1. 使用申込を頂き、スタジオ（運営会社）より本予約として承諾通知（電話・メール等）を行った時点から予約成立とする。

第5条（使用時間）

1. 使用時間は搬入（入館）開始時から完全撤収までの時間とする。
※使用開始は機材等の搬入含め撮影関係者の方がビル敷地内に入られた時からとする。
2. 使用時間延長を希望される場合は、予定終了の30分前までに電話にて延長可否の確認をするものとする。

第6条（使用料金ならび支払い方法）

1. 使用料金は別途 御見積書等にて事前に明示するものとする。
2. 御見積書に記載がない「予約時間前入館・入室」「使用時間の延長」時は30分単位の追加料金を頂戴するものとする。
3. 「請求書払い（原則、撮影日の翌月末日まで）」又は「当日現金」のいずれかとする。また振込手数料は使用者負担とする。
4. 当規約内容に違反または入居中のテナントの方から苦情があった場合は罰金30,000円を申し受けます。

第7条（キャンセルポリシー）

1. 使用日から1週間を切ったキャンセルの場合は、使用料の100%とする（予定されている時間分）
2. （例外）予約成立後、別件より使用日同日に正式な予約連絡があり、他社の予約を断った場合はその時点から100%のキャンセル料がかかるものとします（事前に他社より正式な予約連絡が入った旨、ならび上記の「例外キャンセルポリシー」が適用される旨についてご連絡致します）。

第8条（使用方法・原状回復）

1. 使用者は本規約の内容を遵守した上で使用し、使用後は施設レイアウト・設備等を原状回復するものとする。
2. 当ビルは両側に入口がありますが、2階通用口側に車両を停める際は店舗の邪魔にならない様に停車・対応するものとする
3. ビル内で2つのスタジオを運営しているため車両にて「10時～20時の間に機材・荷物等の搬入・搬出を行う」かつ「2階通用口側を使用する」場合は下記項目について事前にお知らせください。

※下記の予定時刻以外は原則 搬入・搬出のための車両は駐車不可（2階通用口付近）の旨を徹底するものとする。

・搬入予定時刻（車両停車時刻） 時 分（おおよその停車時間 分）

・搬出予定時刻（車両停車時刻） 時 分（おおよその停車時間 分）

第9条（禁止事項）

下記の禁止事項の遵守をお願いします。遵守頂けない場合、弊社には使用を停止させる権限があるものとする。

なお、使用停止の際、残時間分の返金や減額等の対応は一切致しません。

1. 本規約「第2条」「第3条」「第12条」に該当する使用・行為。
2. 当ビル関係者（入居テナント・来館者等）ならび近隣に迷惑がかかる行為。
※**共用部分（エントランス・階段・廊下等）での滞留や話し込み、機材含む荷物の滞留。ならび店舗・通用口を塞ぐ様な停車**
※**特に『6階』は同一フロアに別テナント様が入居されていますので、遵守・徹底頂くようお願いします。**
3. 楽器含め大きな音（声含む）が生じる、または生じる可能性がある使用。
4. 施設の設定備・備品に対し、汚損・破損等が生じる使用・行為。
5. **ビル館内（共用部、トイレ含む）・敷地内での喫煙。**
6. 控え室を許可なく商用利用とする行為（例：インタビュー撮影／取材／生配信等）
7. **【22時以降の入退館がある場合】**当ビルは防犯上22時以降入退館の運用が変わります。ドアの開けっ放し禁止等、別途運用ルール（別紙参照）を設けております。該当する場合は使用者全員に必ず事前に共有ならび遵守徹底するものとする。

第10条（使用者の損害賠償責任）

1. 施設及び各設備・備品の汚損・破損等が確認された際は、修復費用及び、営業補償、損害賠償の全額を請求するものとする。
2. スタジオ内ならび当ビル敷地内で発生した「盗難」「紛失」について弊社は一切の責任を負わないものとする。
また撮影等にて使用する荷物・備品等を預かった場合も同様とする。
3. 使用者が第三者に損害を与えた場合、当施設上の明らかな問題に起因する場合を除き、使用者は自らの責任と費用で第三者の損害を賠償するものとする。

第11条（運営者の立入権）

運営者はスタジオの維持・保管ならび管理等のため使用期間中いつでも施設内に立ち入り、必要な措置を講ずることができる。

その際、使用者は運営者に協力しなければならないものとする。

第12条（反社会勢力の排除）

使用者は下記事項の確約し使用するものとする。

1. 反社会的勢力（暴力団、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、半グレ集団等）に該当しないこと。また、施設使用者の中に反社会的勢力がいないこと。
2. 反社会勢力の誇示をするためや、これらの資金源とするために撮影を行い、反社会勢力の援助・助長し、またはその運営に資するものでないこと。

第13条（機密保持）

使用者は、当施設の機密情報を秘密として保持し、第三者への開示・漏洩・公表をしないものとする。

上記の各事項に同意し、遵守するよう全スタッフ及び関係者へ周知及び徹底致します。

また、事故やトラブルが起こらない様、細心の注意を払って撮影を行う事を約束致します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

会社名： _____

作品名： _____

現場責任者名： _____

収録での来館予定総人数 _____ 名（出演者・スタッフ・関係者など全て含めた人数）

※当施設は作品の非公開情報に関して許可無く開示、漏洩、公表しないことをお約束致します。

※2回目以降の収録時は、弊社から新たな提示がない場合は本規約を引き続き適用するものとします。